

東洋大学社会学部 社会学科 イブニングコース

- 1 沿革と教育理念
- 2 学科の特徴とカリキュラム
- 3 資格と卒業後の進路

沿革と教育理念



沿革

1887(明治20)年 哲学館設立 1921(大正10)年 専門部社会事業科(夜間)

1951(昭和26)年 文学部第2部社会学科

1959(昭和34)年 社会学部第2部社会学科



教育目標と基本方針①人材の養成

◆ 働きつつ学ぶ意欲をもつ者(余資なく、優暇なき者)に、 「社会学」を通して人格完成への機会を提供する。

◆「演習」を中心に、出来事を客観的に分析し、 その結果を報告できる人材を養成する。



教育目標と基本方針②修得をめざす能力

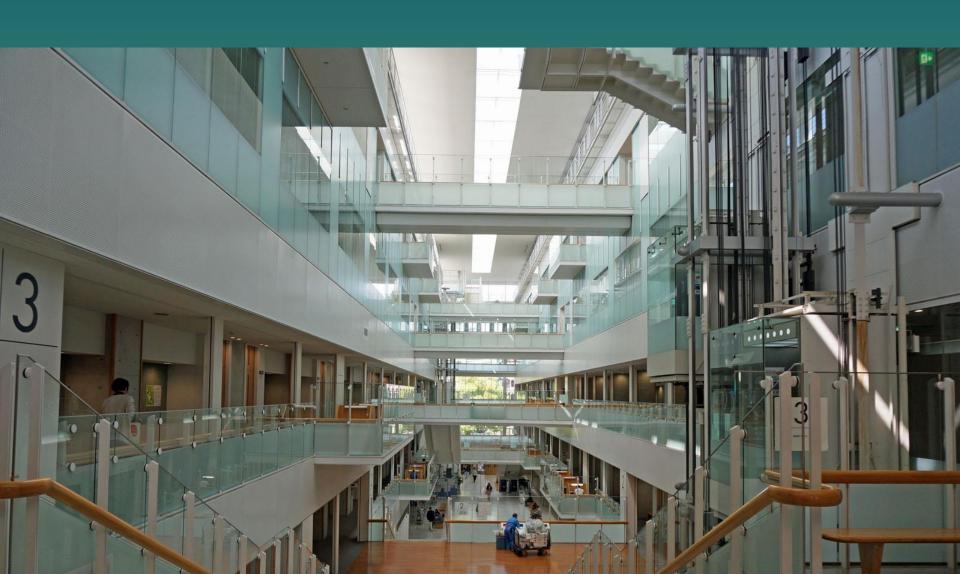
- ◆「理論・実証・実践の結合」を身につける。
 - -5学科の特色ある科目の履修
- ◆ 高等教育に相応しい教養を身に付ける。
 - -基盤教育科目群の学修
- ◆ 自らの研究課題を深める。

ゼミとフィールドワークの重視

- -社会調査入門A/B 社会調査および実習A/B
- ◆キャリアデザイン
 - -社会調査士、中学・高校の教育職員、社会福祉主事の資格



学科の特徴とカリキュラム



第2部社会学科の特徴

·教育目標:

社会学を軸とした「理論・実証・実践の結合」を第1部の5学科の特色ある科目群の中から履修することを通して、社会的なできごとを客観的に分析できる人材の育成。

・イブニングコースの特徴

第1部の社会学科、国際社会学科/ 社会文化システム学科、社会福祉学 科、メディアコミュニケーション学科、 社会心理学科のそれぞれの基幹科 目の教育内容を総合的多角的に学 べる。

→プラスワンの学び



第1部 4学科のエッセンス

第1部社会学科と同列ではない

- •社会学科
- ・国際社会学科/社会文化システム学科
- •メディアコミュニケーション学科
- •社会心理学科

4学科の教員によって構成されている。 (2024年度以降、一部学科の改組予定)

第2部	第2部社会				
第1部	社会	国際社会/ 社会文化	メディア	心理	

4年	社会学 演習III		卒業論文(選択)			
3年	社会学 演習II	現代社会学理論	社会調査 および実習	社族環境地 地文学会会会会学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学	社会学特講 (現代社会学) (文化社会学) コミュニシン (社会学) で 学)	学部共通
2年	社会学 演習I	文化人類学社会情報学社会福祉学社会福祉学概論概論社会心理学概論	社会統計学 社会統計 解析法 質的調査法	自犯高地社宗スー 然地社福祉院会 社会教・シ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	風土と人間・社会	八科 教科目
I 年	社会学 基礎演習	社会学概論	社会調査 入門 統計情報処理 および実習 ウェブ情報処理およ びプログラミング	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	英語圏 化 ス 文 圏 化 ス 文 圏 圏 化 ス 文 圏 圏 化 ス 文 文 文 文 文 文 文 な と 圏 ど	

第1部 第2部相互聴講科目(2021年度入学生参考)

社会学科	労働社会学、ジェンダーと不平等、教育社会学、教育と社会的排除、政治社会学、政治と社会、国際社会学、Global Sociology、理論社会学、都市社会学、自己の社会学、福祉社会学、社会組織論、非営利活動論、現代社会理論A・B
メディアコミュニ ケーション学科	情報メディア史A・B、大衆文化論、コミュニケーション論、情報倫理概論、知財・情報法制論、マスコミ倫理・縫製論、世論、ジャーナリズム論、広告論、災害情報論、ソーシャルメディア論
社会心理学科	健康心理学、健康社会心理学、知覚・認知心理学、認知社会心理学、 対人関係心理学A・B、産業・組織心理学、人間関係論、司法・犯罪 心理学、犯罪・社会心理学、社会・集団・家族心理学
国際社会学科	グローバル化の社会学、共生社会学、日本社会文化論A/B、ヨーロッパ社会文化論A/B、ジェンダー文化論A、国際社会プロジェクト演習 IA・B、国際社会プロジェクト演習 IIA・B、
共通科目	カレント・イングリッシュ $\square A \cdot B$ 、ドイツ語およびドイツ語圏社会事情 $A \cdot B$ 、フランス語およびフランスド語圏社会事情 $A \cdot B$ 、中国語および中国語圏社会事情 $A \cdot B$ 、ハングル語およびハングル語圏社会事情 $A \cdot B$ 、統計情報処理および実習 $\square / \square \setminus \square / \square / \square$

実証的アプローチの重視と必修のゼミ

・実地のフィールドワークを重視 机上の学問だけではない 「社会調査および実習」 社会調査室の設置

•1年から4年までゼミが必修 教員と学生との交流 自主的•能動的学習姿勢の重視

国際化への対応と情報関連科目の充実

- ・「国際人の形成」科目(基盤教育科目) 英語ドイツ語 フランス語 中国語 ハングル
- ・グローバル社会の実際 異文化理解概論/国際キャリア概論、留学のすすめ 短期海外研修 I・Ⅱ、短期海外実習 I・Ⅱ、海外実習 I・Ⅱ
- •情報関連科目

ウェブ情報処理およびプログラミング/ウェブ情報処理および実習統計情報処理および実習、社会情報学基礎論A/B 情報学基礎論A/B、情報倫理概論、情報リテラシー

その他

- 多彩な開放科目を卒業単位認定 他学部開放科目 社会学部第1部・第2部相互聴講科目
- セメスタ制柔軟な履修計画、海外留学
- ・大学院への進学

大学院先行履修制度

短期修了制度

資格と卒業後の進路



資 格

• 教職

中学社会 高校 地理歴史、公民

- •社会福祉主事
- •社会調査士

諸資格科目を最大限卒業単位として認定

卒業後の進路

・就職希望者の9割が就職

就職先は様々(一般企業・公務員・教職など)

・本学大学院への道

社会学研究科社会学専攻 社会学研究科社会心理学専攻 社会学研究科福祉社会システム専攻 社会福祉学研究科社会福祉学専攻 (先行履修・短期修了制度の導入)

就職状況 各年3月末(%)

	2020	2029	2018	2017	2016
就職者率	75. 2	72•6	76. 6	68. 9	68. 6
就職率	93. 6	96. 3	92. 4	91. 0	90. 0

* 非就職者には大学院進学、留学、アルバイト、結婚などを含む

就職者率= 就職者数 / 卒業者数

就職率 = 就職者数 / (就職者数 + 就職活動中数)

